



10月25日発売
 定価:2,310円(税込)
 四六判/288ページ
 ISBN978-4-09-356725-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09356725>

フロリダ州で起きた乳児焼死事件。放火の疑いをかけられた裁判の被告は、乳児の義理の姉である十代の少女だった。陪審員として7名の男女が集められるが、裁判期間中、彼らは郊外のモーターに隔離、名前も伏せられ番号で呼ばれる。陪審員同士の個人的交流も固く禁じられていた。そんな中、老齢の夫を持つ五十代のカメラマンC-2は、年下の解剖医と禁断の情事に身を投じていく。被告の運命を握る重責と正義に対する思い、女性としての焦燥や欲望の間で揺れるC-2の運命の歯車が狂い出す……。

M・フリーマン、D・キートン主演のヒット映画『眺めのいい部屋売ります』の原作者が乾いた筆致で描く、リアルな法廷小説にして残酷な恋愛小説。

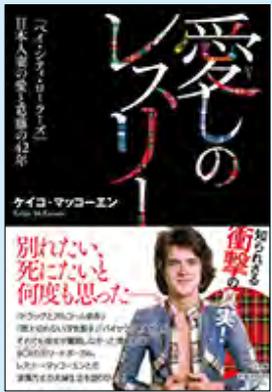
◆ジル・シメント

1955年、カナダ生まれ。現在フロリダ大学教授。2009年に発表した『眺めのいい部屋売ります』(小学館文庫)はM・フリーマン、D・キートン主演で映画化。

◆高見 浩(たかみ・ひろし)

東京都生まれ。主な訳書に『老人と海』(E・ヘミングウェイ)、『羊たちの沈黙』(T・ハリス)、『眺めのいい部屋売ります』(J・シメント)など。

米女性作家によるリアルで残酷な法廷と恋愛
陪審員C-2の情事
 ジル・シメント・著／高見浩・訳



10月25日発売
 定価:1,760円(税込)
 四六判/256ページ
 ISBN978-4-09-388836-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388836>

ベイ・シティ・ローラーズ(BCR)といえば、70年代後半に日本はもとより世界中を熱狂させたアイドルロックバンド。その中でもっとも人気だったのがボーカルのレスリーだった。その彼が突然亡くなったのは2021年4月のこと。出会いから数えて42年間、連れ添ったのは日本人妻のケイコさんだった。彼女が語る生前のレスリーの素顔は驚くべきことと連続だ。複数の女性との不倫、ドラッグ中毒にアルコール中毒、そして17歳のときに男性にレイプされたからはバイセクシャルでもあったという。彼女の苦悩は想像を絶するものだった。それでも彼女がレスリーの元を離れなかったのには、どのような理由があったのか。知られざる事実が衝撃を受けること必至だ。

◆ケイコ・マッコリーエン

旧姓:月岡啓子。1947年、兵庫県神戸市生まれ。神戸市立雲中小学校卒業。中学校は卒業証書をもらえず。大阪の美容学校を卒業のち、ゴージャス・ガールとなる。1971年、イギリスに渡り、1983年、元ベイ・シティ・ローラーズのレスリー・マッコリーエンと結婚、翌年長男を出産。レスリーのファンからも「ペコ」の愛称で知られている。

元世界的スターの日本人妻が語る衝撃の真実
愛しのレスリー
 「ベイ・シティ・ローラーズ」日本人妻の愛と葛藤の42年
 ケイコ・マッコリーエン・著



10月26日発売
 定価:1,760円(税込)
 四六判/296ページ
 ISBN978-4-09-386627-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386627>

◆青木 俊(あおき・しゅん)

1958年生まれ。横浜市出身。上智大学卒業。1982年テレビ東京入社。報道局、香港支局長、北京支局長などを経て2013年に独立。著書に『消された文書』『潔白』がある。

2023年、秋。北海道・札幌の葬儀場で道警捜査一課の生方吾郎は、久野麻美という女を張っていた。8日前に起きた殺人事件の被疑者である彼女は、葬儀場を出た後、警察の追尾を受けながらもその姿を消してしまふ。

札幌、旭川、釧路……捜査の網を次々とかわして逃げる麻美。生方は所轄の駆け出し刑事である溝口直子とコンビを組み、麻美をどこまでも追う。手に汗握る逃走劇、その先に隠された思いもよらぬ真実とは――。

冤罪問題を迫真のリアリティで描き、話題を呼んだ『潔白』の著者、4年ぶり待望のミステリー長編!

人を殺しても、逮捕できないヤツがいる――。
逃げる女
 青木俊・著

三世代の記憶を紡ぐ初めての自伝的エッセイ集

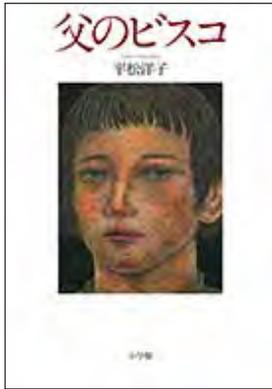
父のビスコ

平松洋子・著

『本の窓』人気連載を元に、昭和、平成、令和にまたがる三世代の記憶を紡いだ、著者初めての自伝的エッセイ集。
○目次より

「父のどんぐり」「母の金平糖」「風呂とみかん」「ばらばらのすし」「流れない川」「民芸ととんかつ」「祖父の水筒」「場所」「父のビスコ」ほか。

「金平糖が海を渡り、四人きょうだいが出ていなければ、いまの自分は存在していない。もし、祖父が帰還できなかったら。もし、岡山大空襲の朝、祖母ときょうだいたちがはぐれたままだったら。もし、父の目前に落ちた射撃弾の位置がずれていたら。『もし』の連打が、私という一人の人間の存在を激しく揺さぶってくる」「母の金平糖より」。



10月26日発売
定価：1,870円(税込)
四六判／336ページ
ISBN978-4-09-388841-7

◆平松洋子(ひらまつ・ようこ)

1958年、岡山県倉敷市生まれ。東京女子大学文理学部社会学科卒業。食と生活、文芸と作家をテーマに幅広い執筆で知られる。2006年『買えない味』でBunkamuraドゥマゴ文学賞、'12年『野蛮な読書』で講談社エッセイ賞を受賞。著書に『肉とすっぱい』『下着の捨てどき』『遺したい味 わたしの東京、わたしの京都』(共著)など。

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388841>

「BUTTER」著者渾身の女子大河小説

らんたん

柚木麻子・著

大正最後の年。かの天璋院篤姫が名付け親だという一色席見は、渡辺ゆりにプロポーズした。

彼女からの受諾の条件は、シスターフッドの契りを結ぶ河井道と3人で暮らす、という前代未聞のものだった――。



10月27日発売
定価：1,980円(税込)
四六判／506ページ
ISBN978-4-09-386624-8

◆柚木麻子(ゆぎき・あさこ)

1981年、東京都生まれ。立教大学卒業後、2008年にオール讀物新人賞を受賞。受賞作『フォーゲットミー、ノートブルー』を含む初の単行本『終点のあの子』でデビュー。'15年『ナイルパーチの女子会』で山本周五郎賞受賞、'16年同作で高校生直木賞受賞。近著に『BUTTER』『さらさら流る』『マジカルグランマ』など。

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386624>

白洲次郎・正子の長女、初めて「自ら」登場！

武相荘、おしゃれ語り

牧山桂子・著

東京郊外で公開されている白洲次郎・正子夫妻の自邸「旧白洲邸 武相荘」。豊かな自然に恵まれた武相荘で、白洲夫妻の長女・牧山桂子さんの春夏秋冬の装いを、約2年半、撮影しました。

オートクチュールからプチプライスまでを自在に着こなす圧倒的なセンスは、おしゃれをすることの本当の意味、喜びを気付かせてくれます。また、娘のみが知りうる白洲次郎・正子夫妻のチャームポイントを、信条(プリンシプル)に支えられた暮らしは、これからのどう生きるかについて考えさせてくれます。

「自分が選んだものが自分のブランドで、その人だけの心の中にある。自分で選んだ友達こそが、自分に対するセレブです。金持ちでも有名人でもありません(本書より)。毎日のなかで、装うことをも大切に楽しみたい――改めて、そう思える書籍です。」



10月27日発売
定価：1,980円(税込)
A5判／208ページ
ISBN978-4-09-388838-7

◆牧山桂子(まきやま・かつらこ)

1940(昭和15)年、白洲次郎・正子夫妻の長女として東京に生まれる。2001年10月、白洲夫妻が暮らした東京都町田市能ヶ谷の自宅を「旧白洲邸 武相荘」として公開。著書に『次郎と正子 娘が語る素顔の白洲家』(新潮社)、『武相荘のひとりごと』(世界文化社)などがある。

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388838>



10月29日発売
 定価:1,760円(税込)
 四六判/176ページ
 ISBN978-4-09-388839-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388839>

漫画家、エッセイストといった肩書きのみならず、ラジオパーソナリティなど多方面で活躍するしまおまほ。そんな彼女が、ファッションサイト『Web Domain』で連載していた企画『おしえてコドモNOW!』がこの度待望の単行本に。

「子どもの目線」に下りるでもなく、「大人の目線」で分析するでもない、唯一無二の「しまお目線」で、普通の子どもたち36人にインタビュー。彼女ら彼女との対話を通じて見えた「コドモの今と昔」を、書き下ろしのイラストを交えながらお届けする、新感覚? 新境地? ナルポルターージュエッセイです。

巻末には自身がラジオパーソナリティとしても出演する『アフターシックスマジックション』メインパーソナリティ、ライムスター・宇多丸氏とのスペシャル対談も。

◆しまおまほ

漫画家・エッセイスト。1978年生まれ。多摩美術大学美術学部二部芸術学科卒業。1997年に高校生のときに描いた漫画『女子高生ゴリコ』でデビュー。雑誌や文芸誌でエッセイや小説を発表するほか、ラジオのパーソナリティとしても活躍。2015年に第一子を出産。著書に『まほちゃんの家』『マイ・リトル・世田谷』『ガールフレンド』『スーベニア』『家族って』などがある。

しまおまほが巷のコドモにインタビュー!
**しまおまほのおしえて
 コドモNOW!**
 しまおまほ・著



11月2日発売
 定価:2,200円(税込)
 A5判/272ページ
 ISBN978-4-09-388843-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388843>

ラグビーのリーチマイケル選手はラグビーワールドカップに出場するにあたり、「国歌『君が代』の「さざれ石」を学ぶためにチームで宮崎県の神社を訪れた。約半数が外国出身選手だったチームをまとめるための行動に込められた思いとは? 本書は、日本人と外国人が互いに敬いながら共生していく社会について考える熱い議論から始まる。

元自民党幹事長で、昨年、外国人材共生支援全国協会を設立した著者の問題意識は鋭い。(日本社会には外国人労働者は安い労働力という発想がある。まだまだアジアの国々を上から目線でみている。だからこそ、外国人受け入れの施策を考え、健全な就労システムをつくる必要がある。外国人受け入れ政策は日本の安全保障に影響する問題です)。リーチマイケル選手や北岡伸一、JICA理事長などとの対談、日本で活躍する外国人のストーリーなど諸問題を網羅する一冊。

◆武部 勤(たけべ・つとむ)

1941年、北海道斜里町生まれ。道議4期を経て1986年衆議院議員に当選。以来北海道12区で8期連続当選。2001年農水相、2004年自民党幹事長を歴任。2012年の政界引退後は、外国人材共生支援全国協会代表理事、日越大学理事などを務め、日本ではたらく外国人との共生社会実現に向けて奔走している。

日本ではたらく外国人との共生社会をめざして
日本再生 令和の閉国論
 グローバル人材共生の青写真
 武部 勤・著



11月4日発売
 定価:3,080円(税込)
 A5判/344ページ
 ISBN978-4-09-386623-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386623>

本邦初の「異聞ハムレット」アンソロジー。収録作品は以下の通り。

巻頭8ページ口絵(4色)「ハムレット」をテーマにした銅版画II描き下ろし

巻頭詩 谷川俊太郎「初夏のハムレット」II書き下ろし

太宰治「新ハムレット」(長篇小説)

芥川比呂志「ハムレット役者」(「タイツ」三度目の正直)「太宰治とともに」(エッセイ三篇)

志賀直哉「クローディアスの日記」(短篇小説)

小林秀雄「おふえりや遺文」(短篇小説)

ランボオ(小林秀雄訳)「オフエリヤ」*詩(ランボオの同じ詩を二人の訳者で収録)

ランボオ(中原中也訳)「オフエリヤ」*詩

大岡昇平「オフエリヤの埋葬」(短篇小説)

ラフォール(吉田健一訳)「ハムレット」——或る親孝行の話(中篇小説)

福田恆存「ホレイシヨウ日記」(中篇小説)

小栗虫太郎「オフエリヤ殺し」(異色ミステリ二作)

久生十蘭「ハムレット」

花やかな文豪達による(新)ハムレット競演
HAMLET! HAMLET!!
 太宰治/小林秀雄/ランボオ他・著

不世出のシンガーソングライター 初評伝

プカプカ 西岡恭蔵伝

中部博・著



11月4日発売
定価:1,980円(税込)
四六判/450ページ
ISBN978-4-09-388835-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388835>

1970年代のヒット曲『プカプカ』。大阪の小さなレコード会社からリリースされ、半世紀を経た今も多くのアーティストに歌い継がれるこの歌を作ったのは、シンガーソングライターの西岡恭蔵(1948-1999)だった。

『サーカスにはピエロが』『君住む町に』『春一番』『街行き村行き』『バナナスピリット』など、ファンに愛され続ける西岡恭蔵の名曲は、数えだしたら切りがない。矢沢永吉のスタンダード・ナンバーである『トラベリン・バス』や『A DAY』『あ・い・つ』などの作詞を手掛けたことでも知られている。

誰にも真似できない独自のサウンドを生み出した西岡恭蔵は、しかし、1999年4月に50歳という若さでこの世を去った。あまりに突然の訃報に言葉を失った友人・知人も多く、これまでに一冊の評伝も出されていなかった。本書はその初めての本格評伝となる。

◆中部 博(なかべ・ひろし)

1953(昭和28)年、東京都生まれ。週刊誌記者、テレビ司会者のジャーナリスト時代をへて、ノンフィクションを書き始める。編著書に『暴走族100人の疾走』『定本 本田宗一郎伝』『炎上-1974年富士・史上最大のレース事故』『スーパーカブは、なぜ売れる』など多数。日本映画大学「人間総合研究」非常勤講師。

あの世のことを知って備える終活・供養

あの世の歩き方

江原啓之・著



11月4日発売
定価:1,540円(税込)
四六判/256ページ
ISBN978-4-09-388842-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388842>

「死ぬ準備なんて縁起が悪い」……? そんな迷信にとらわれず、あの世へ迷いなく逝くためのガイド。

新型コロナウイルスに悩まされるこの時代、生と死を誰でも身近に感じていることでしょう。老若男女みな、死は他人事ではありません。

あの世のことを知り不安や疑問を解いてこの世じまいをするのは、残りの人生を輝かせることにもつながります。

「死んだらどうなるの?」「何を準備しておけばいいの?」「あの世での幸せって?」

本書はそんな疑問にお答えするところから始まります。

明るく楽しいほんとうのあの世の話をお伝えしながら、だからこそ必要な終活や、役に立つ供養についてお知らせします。

◆江原啓之(えはら・ひろゆき)

スピリチュアリスト。一般財団法人日本スピリチュアリズム協会代表理事。オペラ歌手としても活躍。吉備国際大学、九州保健福祉大学客員教授。『人間の絆』『自分の家をパワースポットに変える最強のルール46』『あなたが輝くオーラ旅 33の法則』(以上、小学館)など著書多数。

ヤバイやつらが続々襲来! どうする人類?

世界でいちばん弱い妖怪

キム・ドンシク・著/吉川風・訳



11月10日発売
定価:1,540円(税込)
新書判/288ページ
ISBN978-4-09-356731-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09356731>

「驚かないで! ぼく、ほんとに弱い。殺したりしないでね」。命乞いする落ちこぼれ妖怪に、「プルスマ、プルスマナス」と呪文をつぶやく謎のエイリアン。さらには人間からダンをとりたい妖怪世界の料理人まで。ヤバイやつらがゾクゾク襲来! どうする人類?

◆表題作「世界でいちばん弱い妖怪」

人間界に落ちてきた妖怪は、警官に取り囲まれるなり、開口一番、救いを求めた。「ねえ待って! 撃たないで!」。妖怪には足がない。歩けない。震えながら取引をもちかける。「君たちがぼくを生かしてくれるなら、ぼくも自分の妖術で人間を助けることができるよ」。妖怪に食べられると肛門から出るころには若返るといふ。実際に妖術が成功すると、若返りを求めて人びとが列をなした。しかし約1万人が青春を取り戻したところ、のみこまれた人が死んでしまう事故が起こり……。

◆キム・ドンシク

1985年、京畿道城南生まれ、釜山育ち。中学校を1年で辞め(後に検定試験を受けて高卒の資格を取得)、職を転々とした後、2006年からソウルの鋳物工場で働く。'16年から始めたネットサイトへの投稿がきっかけで注目を浴び、'17年12月に小説家デビュー。



11月10日発売
 定価:1,430円(税込)
 四六判/194ページ
 ISBN978-4-09-386613-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386613>

15才の時に芸人になりたいと思った。でも、オカンに反対され、NSC(吉本の新人養成所)入りを断念。19才のとき、活路を開くために大喜利でひたすら経験値を積み上げることが自分に課し、睡眠時間3時間以外はすべてネタ出しに没頭。27才まではこの生活を続ける決意をする。21才でケータイ大喜利でレジェンドの称号を獲得。24才で人気芸人のラジオ番組の作家になる。しかし、25才で心が折れる音を聞いた。限界だった。

そこまでの私闘の日々を綴った『笑いのカイブツ』を刊行するも、気がつけば、スーパー玉出のストロング缶と女に走る日々が続いた。やがてなげなしの有り金を注ぎ込んでの海外逃亡。

そして、コロナ渦のなかで、僕は久しぶりに110円のボールペンを握っていた。再び、ノートをネタで真っ黒に埋め尽くすために。

◆ツチヤタカユキ

1988年、大阪府生まれ。「着信御礼! ケータイ大喜利」でレジェンドの称号獲得をはじめ、「オールナイトニッポン」などでも「伝説のハガキ職人」として知られる。2017年、自身の赤裸々な日々を綴った『笑いのカイブツ』を刊行。同作は映画化も予定されている。

「笑いのカイブツ」作者、これが限界到達点
前夜
 ツチヤタカユキ・著



11月15日発売
 定価:1,760円(税込)
 四六判/296ページ
 ISBN978-4-09-386629-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386629>

銀座のミニシアターで、二年前に亡くなった末永静男監督の追悼上映が行われている。二十一年前に公開された『夜、街の隙間』、上映は一週間だけ。最終日前日、午後四時五十分の回。観客は六人だった。夜の銀座、四丁目の交差点にある大時計が映し出される。本作は、観客たちそれぞれの人生と映画『夜、街の隙間』のストーリーを行き来しながら、出会いとすれ違い、別れを繰り返す日々の中にある奇跡を鮮やかに照らし出す。本屋大賞2位『ひと』の著者が、銀座という街とミニシアター、そして映画への愛を描きつくした、渾身の人生讃歌。

◆小野寺史宜(おののでら・ふみのり)

1968年、千葉県生まれ。2006年「裏へ走り蹴り込め」で第86回オール讀物新人賞を受賞してデビュー。'08年「ROCKER」で第3回ポプラ社小説大賞優秀賞を受賞。『ひと』が2019年本屋大賞第2位に選ばれベストセラーに。「みづばの郵便屋さん」シリーズ、「片見里荒川コネクション」「ともかくにもごはん」など著書多数。

スクリーンは奇跡を映す。観客の人生にも。
ミニシアターの六人
 小野寺史宜・著



11月18日発売
 定価:1,980円(税込)
 A5判/400ページ
 ISBN978-4-09-227252-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227252>

大ヒットシリーズ『教養366』の第3弾登場! 「本を読まない子どもでも読む」「子どもからクイズ責めにあう」「大人の方もハマる」など、大反響の声が届いています。クリスマスプレゼント、小学校入学のプレゼントとしても人気です。小学生のうちから知っておきたい7ジャンル(言葉、文学、芸術、歴史、文化、世界、科学)から、52の週テーマを厳選、さらに週テーマを7つの項目に分け、1テーマを1週間で習得できる構成です。週テーマとしては「なるほど!」となる故事成語「あこがれの高級食材」「太陽系の惑星」「考古学のすごい発見」など。盛りだくさんなクイズでもっともっと楽しめます。

◆齋藤 孝(さいとう・たかし)

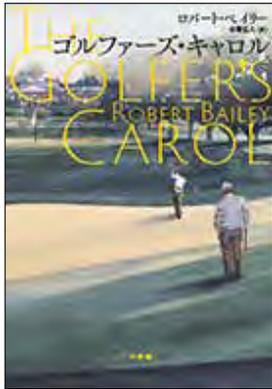
1960年、静岡県生まれ。東京大学法学部卒業後、同大学大学院教育学研究科博士課程を経て、明治大学文学部教授。専門は教育学、身体論、コミュニケーション論、主な著書に『声に出して読みたい日本語』(草思社)、『小学生なら知っておきたい教養366』『小学生なら知っておきたいもったもった教養366』(小学館)ほか多数。

親子で、もっともっと盛り上がる教養本
 1日1ページで身につく!
小学生なら知っておきたいもったもった教養366
 齋藤 孝・著

米国の人気作家が贈る感動のオマージュ小説

ゴルフファーズ・キャロル

ロバート・ベイリー・著／吉野弘人・訳



一九八六年のアラバマ。開催中のマスターズで、J・ニクラウスが伝説の勝利を収める直前。四十歳のランディは、テネシー川の橋から身を投げようとしていた。若かりし日、今は亡き父親から現実的に生きるように諭され、夢を諦めたランディ。幸せな家庭を築いていたものの、幼い息子を病気で亡くし、治療費による借金苦に陥った彼は、愛する妻と娘のために自分が死ぬしかない、と思いつめていた。そんな彼の前に、かつて共にプロゴルファーを目指し、事故で亡くなったばかりの親友の幽霊が現れ「四人のヒーロー、四つのラウンド」を贈ると言う……。

胸アツ法廷エンタメ『ザ・プロフェッサー』シリーズの著者が、八十年代のゴルフシーンを背景にファンタジックに描く、名作『クリスマス・キャロル』のオマージュ小説。

11月24日発売
 定価：2,310円(税込)
 四六判／272ページ
 ISBN978-4-09-356730-5

◆ロバート・ベイリー

米国アラバマ州出身。弁護士として活躍した後、2014年に『ザ・プロフェッサー』で作家デビュー。以後、シリーズ続編『黒と白のはざま』などを発表している。

◆吉野弘人(よしの・ひろと)

英米文学翻訳家。訳書にロバート・ベイリー『ザ・プロフェッサー』『黒と白のはざま』『ラスト・トライアル』『最後の審判』(以上、小学館文庫)など。

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09356730>

パートナーも大喜び！ パバツと作れる時短レシピ45

Tasty Japan Cook Book シリーズ

#ラクうま ふたりごはん

Tasty Japan・著



ふたりの記念日ごはん。パートナーが大好きながつり肉ごはん。忙しい朝にささっとカラフル朝ごはん。一緒に作れる楽ちんランチ。簡単おかず&おつまみ、など。手間をかけない時短レシピが大集合！新レシピも満載です！

11月1日発売
 定価：1,100円(税込)
 B5判／80ページ
 ISBN978-4-09-310689-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310689>

一人分250円以下！の安ウマレシピ66

Tasty Japan Cook Book シリーズ

#コスバ最強おかず

Tasty Japan・著

なんと一人分250円以下！の食材費で作る「コスバ最強おかず」レシピ集。ちよっとした工夫とアイデアで、いつものお手軽食材が、おどろきのごちそうに変身！この本だけのオリジナルレシピが満載です！



11月1日発売
 定価：1,100円(税込)
 B5判／80ページ
 ISBN978-4-09-310690-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310690>

再チャレンジの方にもおすすめの株式投資術

テクノファンダ分析で学ぶ失敗しない投資法

千葉薫／山本勝秀・著



株式投資塾「テクノファンダ」の会を主催する元証券マンが「ファンダメンタル分析とテクニカル分析の基本」「テクノファンダによる具体的銘柄分析」をわかりやすく解説。株式投資で成功するための秘訣を伝授する。

10月28日発売
 定価：1,540円(税込)
 四六判／192ページ
 ISBN978-4-09-310694-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310694>

SDGsがこれ一冊で楽しくわかる決定版！

ビッグ・コロタン

ドラえもん探究ワールドスペシャル

エス・エス・エス

SDGsでつくるわたしたちの未来

藤子・F・不二雄・著／北俊夫・監

「探究ワールド」のスペシャル版として、ドラえもんのまんがを通してSDGsをテーマ別に取り上げ、子ども向けの探究解説本です。小学生全般にやさしく平易な解説を目指し子どもたちが担うべきテーマを解説します。



11月10日発売
 定価：1,155円(税込)
 B6判／208ページ
 ISBN978-4-09-259194-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09259194>



11月17日発売
 定価：1,210円(税込)
 A4判 / 32ページ
 ISBN978-4-09-725129-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09725129>

**ポケモンをさがせ！
 あたらしいぼうけん**
 姫野よしかず・著・絵

新しく登場したガラル地方を含め、カントー、シンオウ、ジョウト、イッシュ、ホウエン、アローラの7つの地方にわたるさまざまな場面で、アニメの主人公サトシとゴウと一緒に、個性豊かなポケモンたちをさがします。

シリーズあわせて450万部突破！



11月17日発売
 定価：(各)1,100円(税込)
 A6判 / (各)552ページ
 ISBN978-4-09-281247-5(上)
 ISBN978-4-09-281248-2(下)

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09281247> (上)
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09281248> (下)

各ポケモンの名前、イラスト、解説、データ、おぼえるわざ、進化系統を掲載。キョダイマックスのすがたやリージョンフォーム、すがたがいのなどもくわしく紹介します。

ポケモンの最新情報がギッシリ！

コロナ文庫

**898ぴきせいぞろい！
 ポケモン大図鑑 上下**



11月18日発売
 定価：1,430円(税込)
 四六判 / 192ページ
 ISBN978-4-09-310696-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310696>

**伊集院光とらじおと自由律俳句の本
 次の角を曲がったら話そう**
 伊集院光・著

TBSラジオの人気番組にリスナーから投稿された自由律俳句の中から約155句を厳選し、番組の出演者である伊集院光氏、タレント柴田理恵氏らによる句の解説を織り交ぜながら紹介。自由律俳句の魅力をつぶり届けます。



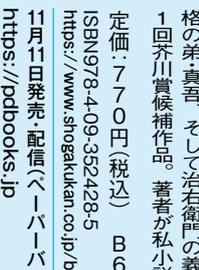
11月16日発売
 定価：2,200円(税込)
 四六判 / 400ページ
 ISBN978-4-09-356734-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09356734>

**K-POP時代を航海する
 コンサート演出記**
 キム・サンウク・著 / 岡崎暢子・訳
 キム・ユンジユ・イラスト

あの世界的K-POPアーティストのコンサートはどうやって作られたか。ギネス級の人気となった韓国のトップアイドルの軌跡を、デビューから共にコンサートを作り上げてきた演出プロデューサーが綴ったビハインド・ストーリー満載の制作記録。

世界を熱狂させたK-POP公演のビハインド



11月22日発売
 定価：1,320円(税込)
 A5変 / 96ページ
 ISBN978-4-09-227251-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227251>

女のいる自画像
 川崎長太郎・著

小田原の私娼街「抹香町」の芸者とのつかず離れずの関係を描いた、捨猫(著者のファンとして訪ねてきた人妻との淫靡な駆け引きを綴った「火遊び」など全10篇を収録した、私小説作家川崎長太郎、愁眉の短篇集。

定価：770円(税込) B6判 / 290ページ
 ISBN978-4-09-352427-8
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352427>



11月22日発売
 定価：1,320円(税込)
 A5変 / 96ページ
 ISBN978-4-09-227251-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227251>

世界一まぎらわしい動物図鑑
 今泉忠明・著

地球上には姿形や習性はそっくりなのに、ぜんぜん別種の動物がたくさんいます。なぜこんなことになったのでしょうか？ そんな「まぎらわしい動物」の進化の不思議を、写真クイズと図鑑ページで楽しみながら学べます。

そっくりなのにぜんぜんちがう

小学館文庫

トヨタの逆襲

梶山三郎・著



◆梶山三郎(かじやま さぶろう)
 経済記者、覆面作家。2016年10月18日トヨタの野望小説「巨大自動車企業」(小学館文庫)で衝撃デビュー。2019年12月2日に単行本として発売された本書「トヨタの逆襲」は、第二作となる。

11月5日発売
 定価:836円(税込)
 文庫/352ページ
 ISBN978-4-09-407079-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407079>

あまりに詳しくすぎる内部情報、関係者しか知らないはずのエピソードが満載だった故、小説を偽装したノンフィクションではないかと噂され、発売と同時に書店から本が消えた超問題小説「トヨタの野望」の第二弾が遂に文庫化! EV、自動運転、ライドシェア、さらにカーボンニュートラル、地球温暖化。激震する自動車業界の巨大企業に、さらに世界的IT企業が襲いかかる。持ち株比率たった2%の創業家社長は、この難関を乗り切れるのか——気鋭の経済記者が覆面作家となって挑む「この国の危機」の真実。新聞が書けない極秘情報満載のビジネス小説登場!

小学館文庫

漫画ひりひり

風カオル・著



◆風カオル(かぜ かおる)
 1980年、大分県生まれ。2014年、第15回小学館文庫小説賞を受賞。著書に「ハガキ職人タカキニラメン」(サンデー)など。

11月5日発売
 定価:792円(税込)
 文庫/320ページ
 ISBN978-4-09-407080-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407080>

手塚治虫に憧れた高校球児・細川歩は、部活引退後、将来の夢を漫画家に定める。平成元年4月、合格を果たした大分にある鳥羽デザイン専門学校漫画コースに無事入学。喜びも束の間、専門学校で研鑽を積んだからと言って必ずしも漫画家になれるわけではないという厳しい現実をつきつけられる。新しい友達にはできた方がいいが、同時に漫画家を目指すライバルという状況になかなか馴染めないでいる歩だった。30年後の平成31年。再会を果たした同期の仲間たちは、どんな人生を歩んだのか。漫画に人生をかけた少年たちの感涙必至の青春群像活劇。

小学館文庫

かすがい食堂 あしたの色

伽古屋圭市・著



◆伽古屋圭市(かごや けいち)
 「パチプロロード」で第8回「のびスリ」がすごい!「大賞優秀賞」を受賞し、2010年にデビュー。著書に「夏土ごはん 洋食店 幽明軒」や「かすがい相談承ります」など。

11月5日発売
 定価:682円(税込)
 文庫/256ページ
 ISBN978-4-09-407081-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407081>

祖母が営む東京・下町の駄菓子屋「かすがい」を楓子が継ぎ、店の奥で子ども食堂を始めて一年が経った。常連の亜香音が家出中の友人を連れてきた。髪を染めたことが学校でも家でも認められないという。参加者は事情を抱えた子どものみ、買い出しも調理もみんなで行い、食卓を囲みながら話し合う。一風変わった食堂で、家出少女の悩みは解決されるのか? 日本語を話す肌の黒い少年、母親に呼び寄せられたベトナム人の少女——多様なお客さまを迎え、おにぎり、ピビンバ、生春巻きなど賑やかごはんをいただきます! 社会の「空」を映すシリーズ第二弾。

file

file

file

file

file

file

file

file

file

小学館文庫

私はいったい、何と
 闘っているのか
 つぶやきシロー・著

家に遊びに来た長女の彼氏にいいところを見せるために考えたヘネシー作戦とは？ 息子を野球とサッカーの史上初の二刀流に育てるための前代未聞の秘策とは？ そして、念願のスーパー店長への長く険しい道の果てに待っていた、予想外の結末とは？

伊澤春男、45歳。スーパー勤務。一見平凡な日常は、きょうも彼の脳内で戦場と化す。

甘えも嫉妬も憤りも悔しさも、すべてを強がりのオブラートに包み込んで、男は深夜、なじみの定食屋のカツカレーを全力で喰らい尽くす。きょうも、妻が、娘が、息子が待っているはずの我が家が遠い――。



◆つぶやきシロー
 1981年、栃木県生まれ。2011年に、「イカと醤油」で小説家デビュー。本作が二作目となる。

11月5日発売
 定価：792円(税込)
 文庫／352ページ
 ISBN978-4-09-407082-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407082>

小学館文庫

アイスランド
 絶景と幸福の国へ
 椎名誠・著

南米パタゴニアから北極圏まで、世界を旅した作家・椎名誠。最後のでっかい旅の目的地は、北欧の島国アイスランドだった。

火山と氷河が織りなす大自然に目を見はり、怪物のような巨大鮫魚に同行し、フィヨルドの恐怖の断崖におののきつつ、敬愛する作家ジュール・ヴェルヌの小説の聖地巡礼に胸躍らせる。そして、厳しい土地でありながら、幸福度や女性の社会進出度ランキングの上位常連国に暮らす人々と語りあってわかった「幸せの国の現実」とは。

著者撮影の写真も多数収録。今だからこそ読みたいアイスランド紀行。



◆椎名誠(しいなまこと)
 1944年、東京都生まれ。作家、写真家、映画監督としても活躍。「岳物語」「わしらは怪しい探検隊」シリーズ、「わしらは怪しい雑魚釣り隊」シリーズなど著書多数。

11月5日発売
 定価：616円(税込)
 文庫／192ページ
 ISBN978-4-09-407083-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407083>

小学館文庫

犬から聞いた素敵な話
 涙あふれる14の物語
 山口花・著

この本に収められているのは、愛犬と飼い主の間に紡がれたかけがえのない物語――。

事故で足を失くした犬と、生まれたばかりの赤ちゃんが一緒に成長していく家族の話。ずっと一人で生きてきた女性が、被災地に取り残された犬と暮らしはじめて知ったこと……。丹念な取材で拾い集めた実際のエピソードに基づく感動のストーリー！

飼い主の視点で綴られた7編と、愛犬の視点で綴られた7編の計14編を収録。犬を愛するすべての人に贈る、感涙必至の短編集。



◆山口花(やまぐちはな)
 1968年、新潟県生まれ。大学卒業後、広告代理店に勤務し、クリエイティブディレクター兼コピーライターとして数多くの広告を手がける。2012年に作家デビュー。

11月5日発売
 定価：682円(税込)
 文庫／256ページ
 ISBN978-4-09-407084-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407084>



小学館文庫

吉祥寺デイズ うまうま食べもの うしうしゴジップ

山田詠美・著

美味なる食べものの話から、芸能や事件、政治などのニュースまで——山田詠美が折々の出来事を俎上に載せて、人生で味わう甘露と甘露をすくいとった『不道徳・エッセイ集』。『だいた、私、若気の過ちを通過していい人間を信用しない性質なんで』『子供にとって何より屈辱的であり、悲しいのは、他人から可哀相と思われること』『法律と無縁の倫理は、人の数だけあって良い』などの至言が詰まった100篇。文庫化にあたり、村田沙耶香さん、武田砂鉄さんとのSP対談や、ロングインタビューを新たに収録している。

◆山田詠美(やまだ・えいみ)
 1966年、東京都生まれ。85年ヘットタイムアイズで文藝賞を受賞し作家デビュー。87年『ソウル・ミュージックラバーズ・オンリー』で直木賞ほか受賞歴多数。

11月5日発売
 定価:858円(税込)
 文庫/384ページ
 ISBN978-4-09-407085-9



<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407085>

小学館文庫

現代の小説2021 短篇ベストコレクション

日本文藝家協会・編

2020年に文芸誌などで発表された短篇を日本文藝家協会が独自にセレクト。ジャンルも近未来ミステリーから芸人小説までバラエティに富んだ構成で、まさに現在の日本の短編小説がどのような方向に発展を遂げているかを一冊で窺える、大変お得なアンソロジーです。

収録作家は、青柳碧人、芦沢央、佐美まこと、佐川恭一、清水裕貴、白井智之、立川談四樓、帚木蓬生、原田マハ、伴名練、平岡陽明、宮内悠介の12名。解説はミステリ評論家千街晶之。

11月5日発売
 定価:990円(税込)
 文庫/480ページ
 ISBN978-4-09-407086-6



<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407086>

小学館文庫(キャラバン!)

えんま様のもっと! 忙しい49日間

霜月りつ・著 / スオウ・イラスト

休暇を過ごすために現世にやってきた地獄の大王・えんま様。新宿に部屋を借りてのんびり過ごすはずが、怪異に振り回されて……。えんま様が失くした地獄の身分証が、新宿最後の事件を解決!? 人気シリーズ第6弾!

定価:693円(税込) 288ページ

ISBN978-4-09-407087-3
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407087>

おばさん探偵 ミス・メープル

薔薇窓ホテルにて
 柊坂明日子・著 / トミイマサコ・イラスト

世田谷の大豪邸にひとり暮らしする、森野楓子さんは、おっとりお嬢様(ただしおばさん)なのだ、その正体は人気ハードボイルド作家! ある日、原稿執筆のため缶詰になったホテルで、なにやら大変な事件が!?

定価:638円(税込) 224ページ

ISBN978-4-09-407088-0
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407088>

11月5日発売 文庫判

File

File

File

File

File

File

File

File

File